

生産現場のレベルアップ研修 (実践編) 出張開催

製造部門全般の皆様向け

<研修概要>

本研修では、高品質・高生産性・短納期の実現を目指す工場の皆様に対して、ムダを見つける目の醸成と改善力強化の為にノウハウを提供します。

最適な教材を用いた実習と改善手法の実践により、本研修を修了する事で、コストダウン活動の推進能力とコストダウン技術の習得が出来ます。

<研修内容>

- ①座学：改善活動の進め方、5S・トヨタ生産方式について、写真や事例を用いて解説し、なぜ改善をしないといけないのかを理解して頂きます。
- ②実習：様々なムダの理解とムダ取り方法について、教材を使用して理解して頂きます。
- ③実践：チームに分かれて組立作業の改善を行い、その成果を発表して頂きます。

<開催要領>

- ①3回コース（1回当たり3～4時間）
※ご要望によりコース構成はアレンジ致します。
- ②定員：30名（5チーム）

<受講費用>

1回当たり30万円～（テキスト込、交通・宿泊費・消費税別）



HIRAYAMA Consulting

108-0075 東京都港区港南1-8-40 A-PLACE品川6階

<http://www.genbakaizen.com>

生産現場のレベルアップ研修(実践編)カリキュラム

<1回目> 座学

1. 改善活動の進め方

- ①企業の目的とは
- ②勝ち残る企業とは
- ③改善活動の目的と狙い
- ④改善の着眼点
- ⑤従業員の遣り甲斐、職場の活性化
- ⑥改善の基本的な考え方
- ⑦目標は高く掲げよ

⑧原価とは

⑨改善ストーリー

2. 5Sは改善活動の基礎

(整理・整頓・清掃・清潔・躰)

3. トヨタ生産方式

- ①自動化
- ②ジャストインタイム

4. 事例研究

<2回目> 体験実習

1. ムダを見つけるノウハウ

(動作、置き置き、手待ちのムダ取り改善)

2. ライン作業の生産性向上

(ラインバランス効率向上)

3. 流れ生産&多工程持ち

(まとめ生産と一個流し生産の違い)

4. フレキシブル生産と少人化

(多工程持ち改善)

5. 人と機械の仕事の分離

(機械のサイクル待ち改善)

6. 生産分析資料の説明

- ①P-Q分析
- ②工程経路図
- ③流れ分析
- ④作業分析
- ⑤運搬活性分析
- ⑥段取り分析
- ⑦時間分析
- ⑧標準作業
- ⑨ラインバランス分析
- ⑩生産工程分析
- ⑪稼働分析
- ⑫改善項目一覧表
- ⑬改善事例フォーマット

<3回目> 実践

1. 改善実践

- ①現状分析
- ②問題点抽出
- ③改善案作成
- ④改善案実施
- ⑤効果の確認
- ⑥成果発表会

